

【令和7年度 指定就労継続支援A型事業所 経営改善計画書】

事業所	事業所名	ボナペティ 尾道事業所		管理者指名	金本 千春
	所在地	〒 729-0142	尾道市西藤町1602番地		
	連絡先	電話番号	0848 (38) 1270	FAX番号	0848 (38) 1271
	指定年月日	平成27 (2015) 年 4 月 1 日		決算月	4 月
	職員数	5 名		定員	10 名
	利用者数	4 名 (うち身体 名 知的 1 名 精神 3 名 その他 名)			
事業所の設置 主体	法人種別	社会福祉法人 ・ <u>民間企業</u> ・ NPO法人 ・ その他			
	設立年月日	平成24 (2012) 年 4 月 2 日			
	法人名	株式会社ラトリエ・ドウ・ボナペティ	代表者指名	藤井 克樹	
	所在地	〒 729-0142	尾道市西藤町1602番地		
	取引金融機関	広島銀行			
関係法人 (親会社、設 立母体等)	法人名	キャレオス 株式会社	代表者指名	藤井 克樹	
	所在地	〒 729-3103	福山市新市町大字戸手102-1		
	関係の度合	グループ会社 (親会社)			

改善計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
--------	----------------------

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) ・施設外就労と洋菓子等の販売委託を受けていた企業が、昨年7月末で工場を閉鎖した。店舗の運営を継続するため、店舗の改装を行いつつ洋菓子や包材の新たな仕入れ先を検討。原材料や包材の高騰も重なり初期投資が収益を圧迫してしまう。 自主製品の開発も行うが、現行のパンの製造もあり職員の負担が大きいためパティシエの求人を出したが応募がなく計画通りに進まなかった。 この結果、利用者に支払う賃金総額に対して十分な収益を得られなかった。	(具体的改善策) ・販売方法や商品の見直しを行い、販売率や利益率の高い商品に注力し収益が賃金以上になるようにする。 ・集客のため広報活動にも努める。
--	---

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
・店舗運営、洋菓子・パンの製造販売。 ・イートインやテイクアウトの運営。 ・市役所や高齢者施設での外部販売。 ・イベント等の出店。 ・全国チェーンの競合他社や、スーパーやコンビニで値ごろ感のある商品が販売されており苦戦をしている。 ・市街地から離れているため、観光客など客単価が高い層が少ない。	・収益率の低い販売先や商品の見直しを行いつつ、新商品の開発販売促進に努めて収益を増やす。 ・チラシやSNS、イベントへの参加などで、広報や販路拡大に努める。観光客が多い商店街での販売を計画。 ・一般就労に向けて支援を行う。 ・引き続き経費の見直しにより経費節減を行う。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	計画期間を通じて達成すべき目標収入額
17,416,126円	17,685,192円
(主な費目) ・洋菓子、パンの製造販売 ・店舗運営	(積算根拠) 昨年度、店舗の変更以後の9月から今年3月までの7ヶ月の月平均 1,473,766円×12ヶ月

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
12,819,459円	11,399,832円
(主な費目) ・昨年度の実績	(積算根拠) 昨年度の初期投資以後の、9月から今年3月までの7ヶ月の月平均 949,986円×12ヶ月

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
4,596,667円	6,285,360円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
7,679,743円	5,702,714円
(積算根拠) ・昨年度の賃金総額	(積算根拠) ・昨年度、利用者4名になってからの月平均賃金額×12ヶ月＝ 5,557,514 ・賃金アップ（令和6年10月の最賃アップ額参考） 50円×4名×5.5H×22日×6ヶ月＝144,200

事業所代表者署名欄

金本子春

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。

※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
販路拡大	員五総額に見合った収益が得られていない。魅力ある商品が少なくない。	令和7年4月～令和8年3月	収益率や販売数が低い商品の見直しを行い、自主製品の新商品の開発をすすめ収益率をアップする。 集客のため、広告やイベントへの参加など引き続き広報活動に努める。
経費削減	無駄な経費の見直し	令和7年4月～令和8年3月	商品のクオリティを維持しつつ仕入れ先の見直しを常時行う。光熱水費等、節約に努める。
賃金支払総額	収益に対して支払賃金が多い	令和7年4月～令和8年3月	一般就労に向けて必要な就労支援を行う。

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

[illegible]

(前年度実績)

令和 6 年度		(令和 6 年) 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
収	就労支援事業業収益													
益	就労支援事業活動収益計	1,041,933	1,023,281	1,041,357	1,210,820	2,782,375	1,579,560	1,419,579	1,512,019	1,855,211	992,003	1,199,494	1,758,494	17,416,126
	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品（商品）棚卸高													
	就労支援事業販管費													
	就労支援事業活動費用計	409,514	387,655	491,742	1,836,122	3,044,513	947,870	914,901	685,995	993,285	1,256,162	761,971	1,089,729	12,819,459
	就労支援事業活動増減差額	632,419	635,626	549,615	-625,302	-262,138	631,690	504,678	826,024	861,926	-264,159	437,523	668,765	4,596,667
	支払い賃金総額	921,551	948,711	902,651	843,305	821,641	425,934	463,994	482,354	473,174	458,894	451,244	486,290	7,679,743

【指定就労継続支援A型事業所 令和6年度経営改善計画 達成状況報告書】

事業所	事業所名	ボナペティ 尾道事業所		管理者氏名	金本 千春
	所在地	〒 7 2 9 - 0 1 4 2		尾道市西藤町 1 6 0 2 番地	
	連絡先	TEL番号	0 8 4 8 - 3 8 - 1 2 7 0	FAX番号	0 8 4 8 - 3 8 - 1 2 7 1
	指定年月日	平成 2 7 年 4 月 1 日		決算月	4 月
	職員数	5 名		定員	10 名
	利用者数	4 名 (うち身体 名 知的 1 名 精神 3 名 その他 名)			
事業所の設置 主体	法人種別	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			
	設立年月日	平成 2 4 年 4 月 2 日			
	法人名	株式会社 ラトリエ・ドゥ・ボナペティ	代表者氏名	藤井 克樹	
	所在地	〒 7 2 9 - 0 1 4 2		尾道市西藤町 1 6 0 2 番地	
	取引金融機関	広島銀行			
関係法人 (親会社、設 立母体等)	法人名	キャレオス 株式会社		代表者氏名	藤井 克樹
	所在地	〒 7 2 8 - 3 1 0 1		福山市新市町大字戸手 1 0 2 - 1	
	関係の度合	グループ会社 (親会社)			

改善計画期間	令和 6 年 4月1日 ~ 令和 7 年 3月31日
--------	----------------------------

1 「1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策」の達成状況

達成状況	
達成率	60 %
達成状況 (取組結果)	・令和6年7月末で施設外就労と販売の委託をうけていた会社が廃業したため、商品や包材等の新たな仕入先を検討したり新商品の開発など実施したため経費が予想以上にかかり基準を満たすことができなかった。施設外就労先で就労していた利用者4名について、次の就労先の支援を行い賃金の総額を減少することができた。 ・販路拡大のためSNSで発信しているが思ったほど来客数は伸びていない。

2 「2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容」の達成状況

達成状況	
達成率	%
達成状況 (取組結果)	・販売商品の見直しを行い、収益率の高い商品開発を進めている。 ・商品開発に携わる現在の職員の負担が大きくパティシエの募集をしているが応募がない状況が続いている。 ・顧客獲得のため、SNSで新商品やイベントの広報を行うとともに新商品販売時にポスティングを実施している。

3 「3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）」の達成状況

達成状況	
計画期間を通じて達成すべき目標収入額	16,370,596 円
結果	17,416,126 円
達成率	106 %
達成状況 (取組結果)	・委託販売を受けていた会社が廃業したため別の仕入れ先や自主製品の販売を増やした結果、売上高は減少したが収益率が高くなり収入額は増えた。

4 「4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）」の達成状況

達成状況		
計画期間を通じて見込まれる経費	5,800,000	円
結果	12,819,459	円
達成率	45 %	
達成状況 (取組結果)	・委託販売を受けていた会社が廃業したため、店舗の運営や販売内容を大幅に変更した。イートインやテイクアウトを始めるための経費や販売商品、包材の仕入れが予想以上にかかり経費がかかってしまった。	

5 「5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費」の達成状況

達成状況		
計画期間後の「収入－経費」	10,570,596	円
結果	4,596,667	円
達成率	43 %	
達成状況 (取組結果)	・令和6年7月、店舗の委託販売を受けて施設外就労先でもあった会社が廃業したため、施設外就労先で就労していた利用者4名について、次の就労先の支援を行い賃金の総額を減少することができた。 ・2名は別法人のA型に転職、1名は別法人のB型へ、1名は一般就労している。	

6 「6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額」の達成状況

達成状況		
計画期間後の支払い総賃金額	10,181,400	円
結果	7,679,743	円
達成率	75 %	
達成状況 (取組結果)	・令和5年度より年度途中に利用者が減り賃金の総額が減少している。	
積算根拠	・令和6年度の実績。	

事業所代表者署名欄

金本千春

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。

※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。